

平成 26 年度

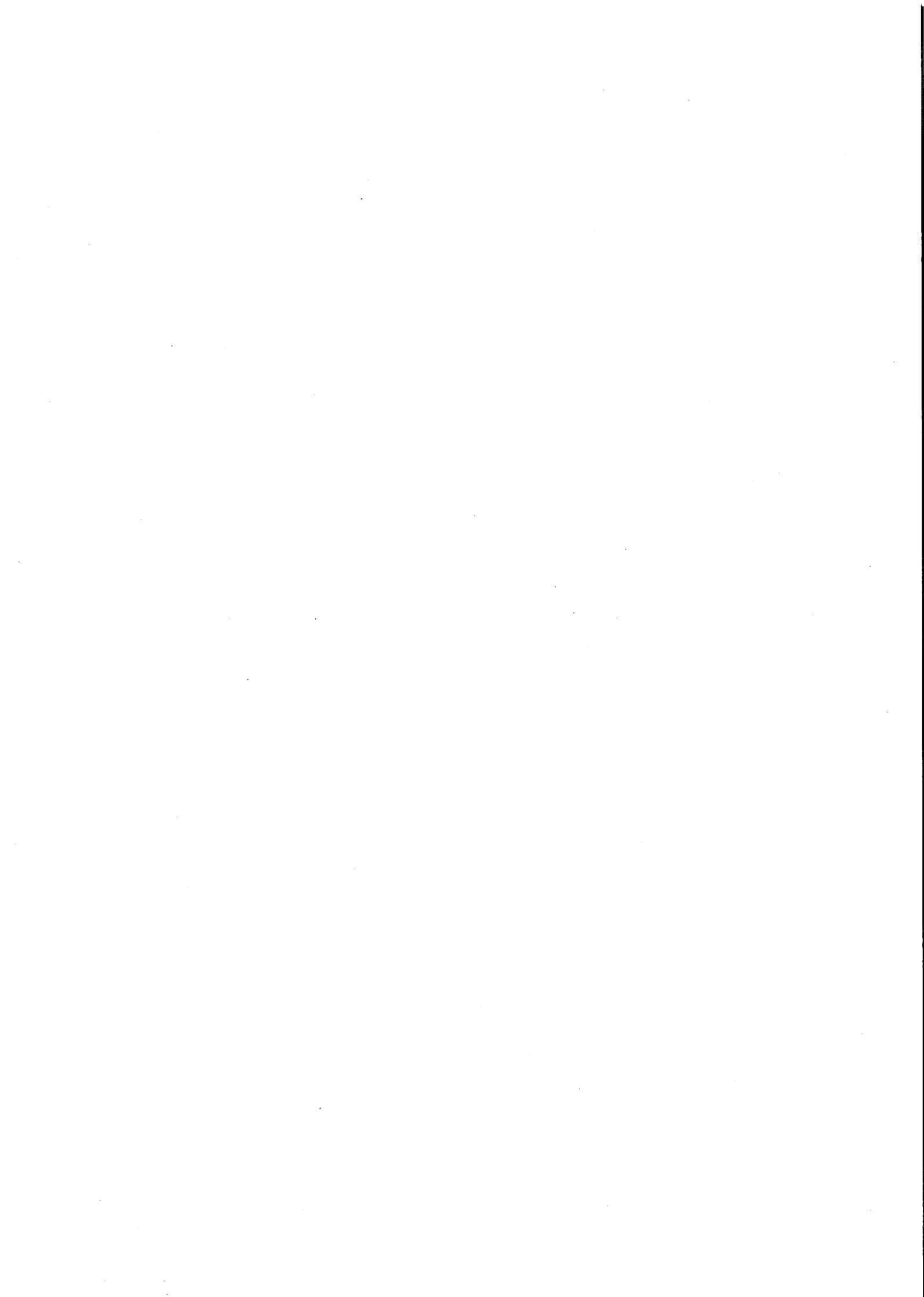
# 電気規格調査会事業報告

(自平成 26 年 4 月 1 日～至平成 27 年 3 月 31 日)

平成 27 年 7 月

一般社団法人 電気学会

電気規格調査会



## 平成 26 年度 電気規格調査会事業報告 概要

(自平成 26 年 4 月 1 日～至平成 27 年 3 月 31 日)

平成 26 年度電気規格調査会（以下 JEC と称する）は、電気機械器具・材料などの標準化に関する事項を調査審議し、電気分野における標準化を通じて、広く社会に貢献することを目的として、下記に重点を置き活動を推進した。

1. 電気規格調査会（JEC）規格の制定・改正および普及
2. 国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議
3. 日本工業規格（JIS）に係わる審議
4. 電気規格調査会（JEC）活動の運営改善と活性化の推進
5. 国内外の標準化機関（日本工業標準調査会、日本規格協会ほか）との協力および連携

(注) JEC : Japanese Electrotechnical Committee

IEC : International Electrotechnical Commission

JIS : Japanese Industrial Standards

平成 26 年度の活動に際しては、電気学会グランドデザインを受け、電気規格調査会内に JEC 価値向上アドホック委員会を設置し、JEC 規格の制定・改正時の審議資料のフォーマットの統一、規格の制定・改正時等の参加委員の貢献に対する感謝状の贈呈および政策委員会を発展的に改組し標準化戦略委員会を設置するなど電気規格調査会の価値向上方策について検討した。

以下、重点項目に沿って主要事項を報告する。

### 1. 電気規格調査会（JEC）規格の制定・改正および普及

#### (1) 会合数

規格委員総会	1 回	(H26/7)
規格役員会	7 回	(H26/5, 7, 9, 11, H27/1, 2, 3)
JEC 価値向上アドホック委員会	11 回	(H26/5～H27.3)
政策委員会	6 回	(H26/5, 7, 9, 11, H27/1, 3)
表彰委員会	1 回	(H26/4)
部会・標準化委員会・他	342 回	
合計	368 回	

#### (2) 部会・標準化委員会の新設（標準特別委員会、JIS 原案作成委員会を除く） なし

#### (3) 部会・標準化委員会の廃止（標準特別委員会、JIS 原案作成委員会を除く） なし

#### (4) JEC 規格及び電気専門用語集の制定・改正 [7 件]

##### ①制定：3 件

##### ・ JEC-2518 デジタル形過電流継電器

1989 年に改訂された JEC-2510:1989（過電流継電器）を基にしてデジタル形過電流リレーへの適用を目的として、IEC 規格との整合性について検討を加えるとともに、2012 年に改正された規格票の様式に沿って制定した。

##### ・ JEC-TR-00007 送電用支持物設計標準

JEC-127 は、1979 年（昭和 54 年）11 月に制定されて以来、30 年以上経過した規格である。その間、新規材料の開発、基礎型の多様化、および自然災害を契機とした新たな設計手法の開発等の技術的進展が得られている。今回は、新たな設計手法等を多く取り入れているため、より多くの方々から広く意見を求めた上で、

JEC-127-1979 の改正を行うことが望ましいと判断し、一旦 TR として制定した。

- ・ JEC-TR-40008 小規模水車

このテクニカルレポートは、JEC-4001 記載の水車形式分類及び落差では定義しきれない新たな発想を持つ水車を含め、小規模水車に関する用語及び定義、分類、使用状態、標準事項、裕度、試験、用途、留意点などを定めた。

## ②改正：3件

- ・ JEC-2310 交流断路器及び接地開閉器

開閉装置の共通規格である JEC-2390：2013「開閉装置一般要求事項」が新規に制定され、その規格との整合を図るとともに、重複する箇所の見直し、UHV までの電圧範囲の拡大などを織り込んだ。

- ・ JEC-2200 変圧器

水平規格である JEC-0102（試験電圧標準）は公称電圧 1000kV の追加や絶縁合理化レベルの見直しなど大幅に改正され、その規格や IEC 規格との整合を図るとともに、最近の技術進歩に即し内容の充実に努めた。

- ・ JEC-5920 電力線搬送用保安装置

関連規格である JEC-0202（インパルス電圧・電流試験一般）などが改正され、その規格との整合を図った。

## ③電気専門用語集の改正：1件

- ・ No. 23 保護リレー装置編

本用語集は 1990 年 3 月に初めて制定され、25 年近く経過している。国内では 1990 年以降、デジタル保護制御技術の発展にめざましいものがあったことから用語集に反映するとともに、使用されていない用語などを整理した。

## 2. 国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議

事業維持委員会、産業界の国際競争力向上のための IEC/TC, SC, PC 国内委員会を通じ JEC 活動の国際化を推進した。

- ・ IEC 国内委員会の担当数：TC：33, SC：12, PC：1

- ・ IEC 規格の審議状況：平成 26 年度規格原案国際投票回答率 98.9%

平成 26 年度規格原案国際投票回答件数 合計：355 件

（内訳：NP：31, WD：0, CD：101, CDV：57, FDIS：45, その他：121）

### (1) 2014 年 IEC 東京大会への参画

平成 26 年 11 月に東京国際フォーラムにて開催された 2014 年 IEC 東京大会では、電気学会が国内審議団体となっている 14 の TC/SC が招致された（全体では 51 の TC/SC が招致）。

さらに電気学会のプレゼンスの向上を図るため、ブロンズクラスの協賛を実施した。

また、国内参加者に対する電気学会委員の比率をみると、概ね 75%以上であり、電気学会は TC/SC 活動に貢献している。

### (2) IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に、スマートグリッド関連、パワーエレクトロニクス関連、UHV 送変電関連および電気材料関連において、IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動を推進した。

#### ① スマートグリッド関連

- ・ IEC/TC8（電力供給に関わるシステムアспект）では、スマートグリッドのユースケース及び一般要件を整理するために WG5（方法論及びツール）及び WG6（スマートグリッドの一般要件）が組織された。ユースケースの作成は、分野ごとに設立された Domain Core Team が行っている。WG5 では 2 つの規格が、WG6 では 5 つの規格が委員会原案（CD）作成又は回覧中である。

- ・IEC/TC57(電力システム管理及び関連する情報交換)のWG10では、平成23年度にIEC/TR61850-90-12(WANエンジニアリングガイドライン)を提案するとともに、日本からプロジェクトリーダーを選出し、最終ドラフト(DTR)段階に到達している。WG17は、IEC/TR61850-90-15(hierarchical architecture of a DER system)における蓄電池仮想集合化のモデル策定に寄与するとともに、そのベースとなる蓄電池のモデル化IEC/TR61850-90-9(Object Models for Electrical Storage Systems)についてタスクフォースリーダーと執筆作業を引き受け、ドラフト執筆作業を実施している。

② パワーエレクトロニクス関連

- ・IEC/TC22/SC22E/PT62909では日本がコンビナであり、IEC62909-1(双方向系統連系電力変換装置(一般要求事項))を提案している。平成26年度は国際会議を2回開催するなど精力的に活動し、平成27年5月頃に投票用委員会原案(CDV)を発行する目途を付けた。
- ・SC22F(送配電システム用パワーエレクトロニクス)では、STATCOM(無効電力補償装置)用変換器の試験法の標準を作成するWG29が立ち上がり、日本からエキスパートを出して日本が強みを持つ技術を標準に反映することとしている。7月までには作業原案(WD)を作成する予定である。

③ UHV 送変電関連

- ・IEC/TC122(UHV交流送電システム)の国際幹事国として、中国・ドイツ・イタリア・インド・ブラジル・スウェーデン・フランスを訪問し、規格開発体制(WG等)とエキスパートの派遣、プレナリ会議の受入れなどについて協議し、今後の基本的な実施スケジュールを策定できた。また、規格体系案を作成して国際議長等と協議した。そして、TC122第1回プレナリ会議では、TC122のスコープ並びにストラテジック・ビジネス・プラン(SBP)について議論し、日本意見が十分反映されたかたちで承認された。また、今後のプレナリ会議の開催予定場所・日程等が決定された。

④ 電気材料関連

- ・IEC/TC15(固体電気絶縁材料)のMT3では、IEC60674-2(絶縁フィルム規格の試験法)の改正に向け、日本が主導的立場をとって、従来からの懸案であった項目(electrical weak spot, electrical strength(DC test)など)について、日本で行われている多数の評価方法を追加したCDVを関係国の同意を得ながら作成し、平成27年2月に発行した。
- ・IEC/TC68(磁性合金及び磁性鋼)では、Fe基アモルファスの単板磁気特性測定法の国際回送試験を実施した。しかし、さらに第2回の回送試験の実施を求められ、規格化はさらに遅延する見込み。中国及びインドでもFe基アモルファスの規格化の動きがあるため、JIS化を先行させる。

(3) IEC規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くためのIEC国際役員職務の獲得推進18の要職に就任(二人兼務のため16名)

- ・Chairman(国際議長) : 1名 IEC/TC77(電磁両立性)
- ・Secretary(国際幹事) : 2名 IEC/TC120(電気エネルギー貯蔵システム)  
IEC/TC122(UHV AC送電システム)
- ・Convenor(国際主査) : 15名

(4) IEC国際会議の日本開催

IEC/TCのプレナリ、WG/PT/MT/AGの日本開催：17会議

- ・IEC/TC77(電磁両立性)/WG13  
平成26年5月7日～9日 東京
- ・IEC/TC106(人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法)/MT1

- 平成 26 年 5 月 19 日～22 日 東京
- ・ 2014 年 IEC 東京大会
    - 1) IEC/TC8 (電力供給に関わるシステムアспект)
      - 平成 26 年 11 月 23 日 東京
    - 2) IEC/TC14 (電力用変圧器)
      - 平成 26 年 11 月 10 日～11 日 東京
    - 3) IEC/TC17 (開閉装置及び制御装置)
      - 平成 26 年 11 月 14 日 東京
    - 4) IEC/TC17/SC17A (高圧開閉装置及び制御装置)
      - 平成 26 年 11 月 11 日～12 日 東京
    - 5) IEC/TC17/SC17C (高圧開閉装置及び制御装置組立品)
      - 平成 26 年 11 月 13 日 東京
    - 6) IEC/TC22/SC22F (送配電システム用パワーエレクトロニクス)
      - 平成 26 年 11 月 12 日～14 日 東京
    - 7) IEC/TC28 (絶縁協調)
      - 平成 26 年 11 月 13 日～14 日 東京
    - 8) IEC/TC38 (計器用変成器)
      - 平成 26 年 11 月 8 日～9 日 東京
    - 9) IEC/TC42 (高電圧・大電流試験技術)
      - 平成 26 年 11 月 14 日～15 日 東京
    - 10) IEC/TC57 (電力システム管理及び関連する情報交換)
      - 平成 26 年 11 月 5 日～6 日 東京
    - 11) IEC/TC66 (計測, 制御及び研究用機器の安全性)
      - 平成 26 年 11 月 14 日 東京
    - 12) IEC/TC112 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
      - 平成 26 年 11 月 14 日 東京
    - 13) IEC/TC120 (電気エネルギー貯蔵システム)
      - 平成 26 年 11 月 8 日 東京
    - 14) IEC/TC122 (UHV 交流送電システム)
      - 平成 26 年 11 月 15 日 東京
  - ・ IEC/TC22/SC22H (無停電電源システム) /WG6
    - 平成 26 年 12 月 9 日～11 日 東京

### 3. 日本工業規格(JIS)に係わる審議

国際標準との整合性を図るための JIS 原案の作成：6 件

- (1) 制定
  - ・ インパルス電圧・電流試験に使われるソフトウェアに関する要求事項
  - ・ 可変速駆動システム(PDS)－安全要求事項－電氣的, 熱的及びエネルギー
- (2) 改正
  - ・ JIS C2110：固体電気絶縁材料－絶縁破壊の強さの試験方法
  - ・ JIS C2142：固体電気絶縁材料－試験前及び試験時における標準状態
  - ・ JIS C61000-4-4：電磁両立性－第 4 部試験及び測定技術－第 4 節電氣的ファストトランジェント／バーストイミュニティ試験
  - ・ JIS C61000-4-8：電磁両立性－第 4 部試験及び測定技術－第 8 節電源周波数磁界イミュニティ試験

### 4. 電気規格調査会 (JEC) 活動の運営改善と活性化の推進

#### (1) 標準化戦略委員会の設置

電気学会の「標準化・規格化による戦略的活動と提言」, 「社会への情報発信とプレゼ

ンスの向上」を実現するため、電気規格調査会の「事業計画」等を策定し、規格役員会に提言するとともに、具体的な活動のフォローを行う標準化戦略委員会を設置した。

(2) 広報活動の充実

[JEC ホームページの充実]

- ・ JEC 事業報告, JEC 規格の制定・改正及び JEC 講習会の情報, 標準化関係の表彰の紹介など, JEC ホームページによる情報公開を実施

[規格に関するシンポジウムなどの実施]

- ・ JEC-2390 開閉装置一般要求事項 (制定) について, 電気規格調査会が初めて単独で東京と大阪で JEC 講習会を開催 (東京:平成 26 年 10 月 15 日, 大阪:平成 26 年 10 月 21 日)。

(3) IEC 国際活動支援の継続推進

① IEC 国際会議出席旅費支援 (2 件)

- ・ IEC/TC112 : 支援額 154 千円
- ・ IEC/TC112 : 支援額 135 千円

② IEC 国際会議日本開催支援 (1 会議)

- ・ IEC/TC106/MT1 : 支援額 134 千円

(4) 電気規格調査会表彰規程に基づく、電気規格調査会功績賞、功労賞の表彰の実施

① 功績賞

半導体電力変換装置標準特別委員会

能動連系変換装置 (系統に接続された自励変換装置) とその応用製品 (無効電力補償装置やアクティブフィルタなど) に関する規格を JEC-2441-2012 として制定。電力変換装置に関する関連の規格 JEC-2440, JEC-2410 の改正作業も含め、電力変換装置の利用拡大に貢献。

IEC TC68 国内委員会

1979 年以降, IEC TC68 の全ての国際会議に代表団を派遣し, 電磁鋼板及び永久磁石分野において, 日本の技術や仕様を盛り込んだ IEC 規格の制定・改訂を行うとともに, 関連団体に協力して, 関連 JIS を IEC 規格に整合させる制定・改訂に貢献。

② 功労賞

本年度は功労賞の該当はなかった。

【参 考 : 外部表彰】

(1) IEC1906 賞 (国際議長および国際幹事の推薦により表彰)

- 正畑康郎氏 IEC/TC57 (電力システム管理及び関連する情報交換)
- 豊田 充氏 IEC/SC17A (高圧開閉装置及び制御装置)
- ヘデリッヒ ゲオルク氏 IEC/SC77B (高周波現象)

(2) IEC 活動推進会議 (APC) 議長賞

- 徳永雅亮氏 IEC/TC68 (磁性合金及び磁性鋼) 国内委員会

5. 国内外の標準化機関 (日本工業標準調査会, 日本規格協会ほか) との協力および連携

(1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用

日本工業標準調査会, 日本規格協会ほかによる「国際標準化活動アクションプラン」に基づく, IEC 審議団体への各種支援制度を活用して, 円滑な国際標準化活動に寄与

① 国際業務支援制度の活用

支援額 : 490 千円 (国際議長 TC77, 国際幹事 TC122)

② 国際幹事等国際会議派遣事業の活用

国際幹事等が国際会議へ出席するための海外出張旅費支援  
支援額：2,821千円（11名）

③政府戦略分野に係る国際標準化活動などに関する受託契約の締結  
エキスパート等が国際会議へ出席するための海外出張旅費支援  
支援額：20,529千円（63名）

④IEC 国際会議日本開催支援(APC)制度の活用（8会議）

・ IEC/TC77/WG13	：支援額	10千円
・ IEC/TC106/MT1	：支援額	40千円
・ IEC/TC14	：支援額	44千円
・ IEC/TC22/SC22F	：支援額	19千円
・ IEC/TC38	：支援額	43千円
・ IEC/TC57	：支援額	105千円
・ IEC/TC66	：支援額	37千円
・ IEC/TC112	：支援額	42千円

(2) 他団体の標準化活動への参画

①日本電気技術規格委員会（同 運営会議，技術会議）

②電気用品調査委員会

③IEC 活動推進会議(APC)（SMB 対応委員会，ACSEC 分科会ほか）

以上

# 平成 26 年度 電気規格調査会事業報告

## 目 次

1. 部会・委員会の新設・解散	9
2. 会合数	9
3. 電気規格調査会（JEC）規格および電気専門用語集の制定・改正状況	9
4. 日本工業規格（JIS）に係わる審議	11
5. IEC 活動状況	11
6. JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰	26
7. 国内外の標準化機関（JISC, 日本規格協会ほか）との協力および連携	26
[付録 1] 平成 26 年度電気規格調査会の委員会一覧表	29
[付録 2] 平成 26 年度電気規格調査会の委員会数	31
[付録 3] 電気専門用語集, JEC 規格・制定/改正状況	33
[付録 4] 平成 26 年度電気規格調査会 A 階層委員会名簿	39



## 平成 26 年度 電気規格調査会 事業報告

(自平成 26 年 4 月 1 日～至平成 27 年 3 月 31 日)

### 1. 部会・委員会の新設・解散 (JIS 原案作成委員会を除く)

#### (1) 新設した部会・委員会

##### ①部会・標準化委員会の新設

・なし

##### ②標準特別委員会, IEC 国内委員会の新設

・ガス絶縁開閉装置 (G I S) 標準特別委員会 [H26/8]

・分散形電源用電力変換装置標準特別委員会 [H26/10]

#### (2) 解散した部会・委員会

##### ①部会・標準化委員会の解散

・なし

##### ②標準特別委員会, IEC 国内委員会の解散

・エポキシ樹脂ブッシング (屋内用) 標準特別委員会

・保護リレー装置電気専門用語標準特別委員会

### 2. 会 合 数

#### (1) 会議種別会合数

規格委員総会	1 回
規格役員会	7 回
JEC 価値向上アドホック委員会	11 回
政策委員会	6 回
表彰委員会	1 回
I E C 国際活動支援審査委員会	4 回
部会	25 回
標準化委員会 (標準特別委員会, IEC 国内委員会を含む)	268 回
JIS 原案作成委員会	45 回
合 計	368 回

#### (2) 所属部会別会合数内訳 (部会, 標準化委員会, JIS 原案作成委員会, 他)

電気一般	5 回
計測制御通信安全	31 回
電気機器	126 回
パワーエレクトロニクス	67 回
原動機	5 回
送配電	24 回
電気材料	29 回
電線・ケーブル	5 回
電磁環境	35 回
I E C T C 1 2 0 国内委員会 (所属部会未定)	11 回
合 計	338 回

### 3. 電気規格調査会 (JEC) 規格および電気専門用語集の制定・改正状況

#### (1) 制定・改正および廃止

##### ①制定

- ・ JEC-2518 「デジタル形過電流継電器」の制定案
  - ・ JEC-TR-00007 「送電用支持物設計標準」の改正案
  - ・ JEC-TR-40008 「小規模水車」
- ②改正
- ・ JEC-2310 「交流断路器及び接地開閉器」
  - ・ JEC-2200 「変圧器」
  - ・ JEC-5920 「電力線搬送用保安装置」
  - ・ 電気専門用語 「保護リレー装置編」
- (2) 制定・改正中
- ① 保護リレー装置
- ・ JEC-2514 「デジタル形電力用時限継電器」の制定案
  - ・ JEC-2519 「デジタル形周波数継電器」の制定案
  - ・ JEC-25xx 「製品安全要求」の制定案
  - ・ JEC-25xx 「デジタル形保護継電器共通：ネットワーク I/F」の制定案
- ② 回転機
- ・ JEC-2100-2008 「回転電気機械一般」の改正案（追補発行）
  - ・ JEC-2120-2000 「直流機」の改正案
  - ・ JEC-2130-2000 「同期機」の改正案
  - ・ JEC-2137-2000 「誘導機」の改正案
  - ・ JEC-2140 「圧延用交流可変速電動機」の制定案
- ③ 電力用変圧器
- ・ JEC-2200-1995 POWER TRANSFORMERS（変圧器英語版）の改正案
  - ・ JEC-0301-1999 静止誘導器インパルス耐電圧試験の改正案
- ④ 開閉装置
- ・ JEC-2350-2005 「ガス絶縁開閉装置」の改正案
- ⑤ ヒューズ
- ・ JEC-2330-1986 「電力ヒューズ」の改正案
- ⑥ パワーエレクトロニクス
- ・ JEC-2405-2000 「絶縁ゲートバイポーラトランジスタ」の改正案  
{JEC-2405-2000 追補1：2006-01}
  - ・ JEC-2406-2004 「MOS形電界効果パワートランジスタ」の改正案
  - ・ JEC-2407-2007 「絶縁形パワー半導体モジュール」の改正案（追補発行）
  - ・ JEC-2470-2005 「分散形電源系統連系用電力変換装置」の改正案
- ⑦ 無停電電源システム
- ・ JEC-2433-2003 「無停電電源システム」の改正案
- ⑧ 架空送電線路
- ⑨ 高電圧試験方法
- JEC-0221-2007 「インパルス電圧・電流試験用測定器に対する要求事項」の改正案
  - JEC-0401-1990 「部分放電測定」の改正案
  - JEC-0XXX-新規 「高電圧試験一般」の制定案
  - JEC-0YYY-新規 「高電圧測定用システム」の制定案
  - JEC-XXXX-新規 「現地試験方法」の制定案
  - JEC-XXXX-新規 「部分放電測定法」の制定案
  - JEC-XXXX-新規 「低電圧機器に対する高電圧試験方法」の制定案
  - JEC-TR-XXXX-新規 「デジタルレコーダ形式試験・受入試験の実施指針」の制定案

JEC-TR-XXXX-新規 案  
「測定システムまたは測定の不確かさ算定方法（指針）」の制定案

⑩ 電気材料

⑪ 電線・ケーブル

・ JEC-3408-1997 「特別高圧(11~275kV)架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法」の改正案

⑫ 電磁両立性

・ なし

4. 日本工業規格 (JIS) に係わる審議

工業標準化法 (第 1 2 条) に基づき、自発的な工業標準原案 (JIS 原案) の制定・改正、国際標準との整合性を図るための JIS 原案の作成 : 6 件

(1) 制定

- ・ JIS-XXXX インパルス電圧・電流試験に用いられるソフトウェアに関する要求事項
- ・ JIS-XXXX 可変速駆動システム (PDS) - 安全要求事項 - 電氣的, 熱的及びエネルギー

(2) 改正

- ・ JIS C2110 固体電気絶縁材料 - 絶縁破壊の強さの試験方法
- ・ JIS C2142 固体電気絶縁材料 - 試験前及び試験時における標準状態
- ・ JIS C61000-4-4 電磁両立性 - 第 4-4 部 : 試験及び測定技術 - 電氣的ファストトランジェント / バーストイミュニティ試験
- ・ JIS C61000-4-8 電磁両立性 - 第 4-8 部 : 試験及び測定技術 - 電源周波数磁界イミュニティ試験イミュニティ試験

5. IEC 活動状況

電気学会が担当している IEC (International Electrotechnical Commission: 国際電気標準会議) 国内委員会の数は、3 月 31 日現在で、TC (Technical Committee: 専門委員会) が 33, SC (Subcommittee: 分科委員会) が 12 および PC (Project Committee: プロジェクト委員会) が 1 である。これらの国内委員会の平成 26 年度到着文書数は 1,493 件の中で、日本として 353 件に対して国際回答原案を審議・回答した。

また、平成 26 年度中に開催された IEC 国際会議への出席者数は、延べ 440 名であった。

(1) IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に、スマートグリッド関連、パワーエレクトロニクス関連、UHV 送変電関連および電気材料関連において、IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動を推進した。

① スマートグリッド関連

- ・ IEC/TC8 (電力供給に関わるシステムアスペクト) では、スマートグリッドのユースケース及び一般要件を整理するために WG5 (方法論及びツール) 及び WG6 (スマートグリッドの一般要件) が組織された。ユースケースの作成は、分野ごとに設立された Domain Core Team が行っている。WG5 では 2 つの規格が、WG6 では 5 つの規格が委員会原案 (CD) 作成又は回覧中である。
- ・ IEC/TC57 (電力システム管理及び関連する情報交換) の WG10 では、平成 23 年度に IEC/TR 61850 - 90 - 12 (WAN エンジニアリングガイドライン) を提案するとともに、日本からプロジェクトリーダーを選出し、最終ドラフト (DTR) 段階に到達している。WG17 は、IEC/TR61850-90-15 (hierarchical architecture of a DER system) における蓄電池仮想集合化のモデル策定に寄与するとともに、そのベースとなる蓄電池のモデル化

IEC/TR61850-90-9 (Object Models for Electrical Storage Systems) についてタスクフォースリーダーと執筆作業を引き受け、ドラフト執筆作業を実施している。

② パワーエレクトロニクス関連

- IEC/TC22/SC22E/ PT62909では日本がコンビナであり、IEC62909-1 (双方向系統連系電力変換装置 (一般要求事項)) を提案している。平成26年度は国際会議を2回開催するなど精力的に活動し、平成27年5月頃に投票用委員会原案 (CDV) を発行する目途を付けた。
- SC22F (送配電システム用パワーエレクトロニクス) では、STATCOM (無効電力補償装置) 用変換器の試験法の標準を作成するWG29が立ち上がり、日本からエキスパートを出して日本が強みを持つ技術を標準に反映することとしている。7月までには作業原案 (WD) を作成する予定である。

③ UHV 送変電関連

- IEC/TC122 (UHV 交流送電システム) の国際幹事国として、中国・ドイツ・イタリア・インド・ブラジル・スウェーデン・フランスを訪問し、規格開発体制 (WG等) とエキスパートの派遣、プレナリ会議の受入れなどについて協議し、今後の基本的な実施スケジュールを策定できた。また、規格体系案を作成して国際議長等と協議した。
- そして、TC122 第1回プレナリ会議では、TC122 のスコープ並びにストラテジック・ビジネス・プラン (SBP) について議論し、日本意見が十分反映されたかたちで承認された。また、今後のプレナリ会議の開催予定場所・日程等が決定された。

④ 電気材料関連

- IEC/TC15 (固体電気絶縁材料) のMT3では、IEC 60674-2 (絶縁フィルム規格の試験法) の改正に向け、日本が主導的立場をとって、従来からの懸案であった項目 (electrical weak spot, electrical strength (DC test) など) について、日本で行われている多数の評価方法を追加したCDVを関係国の同意を得ながら作成し、平成27年2月に発行した。
- IEC/TC68 (磁性合金及び磁性鋼) では、Fe基アモルファスの単板磁気特性測定法の国際回送試験を実施した。しかし、さらに第2回の回送試験の実施を求められ、規格化はさらに遅延する見込み。中国及びインドでもFe基アモルファスの規格化の動きがあるため、JIS化を先行させる。

(2) IEC規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くためのIEC国際役員職務の獲得推進  
18の要職に就任

- Chairman (国際議長) : 1名  
TC77 (電磁両立性)
- Secretary (国際幹事) : 2名  
TC120 (電気エネルギー貯蔵システム)  
TC122 (UHV 交流送電システム)
- Convenor (国際主査) : 15名  
TC4/WG30 (水車)  
TC14/MT60076-15/ (電力用変圧器)  
TC15/MT3 (固体電気絶縁材料)  
TC22/MT3 (開閉装置及び制御装置)  
TC22/SC22F/MT9 (パワーエレクトロニクス)  
TC28/MT9 (絶縁協調)  
TC36/MT17 (がいし)  
TC37/SC37B/WG3 (避雷器)  
TC68/WG5 (磁性合金及び磁性鋼)

TC77/SC77B/MT12	(電磁両立性)
TC106/MT62226-3-1	(人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法)
TC112/WG2	(電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
TC112/WG7	(電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
TC112/WG8	(電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
TC120/WG2	(電気エネルギー貯蔵システム)

(3) IEC 国際会議の日本開催

IEC/TC のプレナリ, WG/PT/MT/AG の日本開催 : 17 会議

- IEC/TC77 (電磁両立性) /WG13  
平成 26 年 5 月 7 日～9 日 東京
- IEC/TC106 (人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法) /MT1  
平成 26 年 5 月 19 日～22 日 東京
- 2014 年 IEC 東京大会
  - 1) IEC/TC8 (電力供給に関わるシステムアспект)
    - 平成 26 年 11 月 23 日 東京
  - 2) IEC/TC14 (電力用変圧器)
    - 平成 26 年 11 月 10 日～11 日 東京
  - 3) IEC/TC17 (開閉装置及び制御装置)
    - 平成 26 年 11 月 14 日 東京
  - 4) IEC/TC17/SC17A (高圧開閉装置及び制御装置)
    - 平成 26 年 11 月 11 日～12 日 東京
  - 5) IEC/TC17/SC17C (高圧開閉装置及び制御装置組立品)
    - 平成 26 年 11 月 13 日 東京
  - 6) IEC/TC22/SC22F (送配電システム用パワーエレクトロニクス)
    - 平成 26 年 11 月 12 日～14 日 東京
  - 7) IEC/TC28 (絶縁協調)
    - 平成 26 年 11 月 13 日～14 日 東京
  - 8) IEC/TC38 (計器用変成器)
    - 平成 26 年 11 月 8 日～9 日 東京
  - 9) IEC/TC42 (高電圧・大電流試験技術)
    - 平成 26 年 11 月 14 日～15 日 東京
  - 10) IEC/TC57 (電力システム管理及び関連する情報交換)
    - 平成 26 年 11 月 5 日～6 日 東京
  - 11) IEC/TC66 (計測, 制御及び研究用機器の安全性)
    - 平成 26 年 11 月 14 日 東京
  - 12) IEC/TC112 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
    - 平成 26 年 11 月 14 日 東京
  - 13) IEC/TC120 (電気エネルギー貯蔵システム)
    - 平成 26 年 11 月 8 日 東京
  - 14) IEC/TC122 (UHV 交流送電システム)
    - 平成 26 年 11 月 15 日 東京
- IEC/TC22/SC22H (無停電電源システム) /WG6  
平成 26 年 12 月 9 日～11 日 東京

(4) IEC 文書の審議状況

平成 26 年度の審議状況は、次の通りである。

規格原案国際投票回答件数 合計 : 355 件 (投票回答率 98.9%)

[内訳] NP : 31, WD : 0, CD : 101, CDV : 57, FDIS : 45, その他 : 121

国内委員会	内容	到着 文書数 (回答不 要文書数 を含む)	実回答
TC 2	回転機	50	14
TC 4	水車	8	1
TC 8	電力供給に関わるシステムアспект	41	15
SC8A	大容量再生可能エネルギー発電の系統連系	10	3
TC10	電気機器に用いる液体	16	4
TC11	架空送電線路	6	0
TC13	電力量計測及び制御	50	14
TC14	電力用変圧器	32	6
TC15	絶縁材料	23	6
TC17	開閉装置および制御装置	7	1
SC17A	高圧開閉装置及び制御装置	27	9
SC17C	高圧開閉装置及び制御装置組立品	25	7
TC22	パワーエレクトロニクス	10	5
SC22E	安定化電源装置	7	2
SC22F	送配電システム用パワーエレクトロニクス	42	13
SC22G	可変速電気駆動システム	35	13
SC22H	無停電電源システム (UPS)	16	6
TC27	産業用電気加熱	14	6
TC28	絶縁協調	19	4
TC32	ヒューズ	2	1
SC32A	高電圧ヒューズ	4	2
TC33	電力用コンデンサ及びその応用	18	6
TC36	がいし	18	8
SC36A	ブッシング	5	3
SC36B	架空線路用がいし	0	0
SC36C	変電所用がいし	0	0
TC37	避雷器	12	4
TC38	計器用変成器	24	6
TC42	高電圧・大電流試験技術	5	0
TC57	電力システム管理及び関連する情報交換	105	44
TC66	計測、制御及び研究用機器の安全性	47	16
TC68	磁性合金および磁性鋼	27	10
TC73	短絡電流	4	2
TC77	電磁両立性	22	9
SC77A	低周波現象	35	14
SC77B	高周波現象	13	6
SC77C	高電磁界過渡現象	10	6
TC78	活線作業	90	29
TC85	電磁気量計測器	37	13
TC95	保護継電器及び保護継電装置	8	1

TC106	人体ばく露に関する電界、磁界および電磁界の評価方法	37	8
TC109	低圧系統内機器の絶縁協調	15	3
TC112	電気絶縁材料とシステムの評価と認定	34	11
TC114	海洋エネルギー（波力・潮力変換）	28	8
TC115	100kV を超える高電圧直流送電システム	23	7
PC118	スマートグリッドユーザインタフェース	14	3
TC120	電気エネルギー貯蔵システム	22	6
TC122	UHV 交流送電システム	7	0
国内委員会 計		1104	355
共通・その他（SMB, C, ACOS 他）		391	-
合計		1495	-

注) 回答文書は以下のとおり

NP : 新業務項目提案 (New work item Proposal)

WD : 作業原案 (Working Draft)

CD : 委員会原案 (Committee Draft)

CDV : 投票用委員会原案 (Committee Draft for Vote)

FDIS : 最終国際規格案 (Final Draft International Standard)

DC : コメント用審議文書 (Document for Comments)

DTS : 技術仕様書原案 (Draft Technical Specification)

DTR : 技術報告書原案 (Draft Technical Report)

Q : 質問票 (Questionnaire)

AC : 事務連絡文書 (Administrative Circular) 回答要求がある場合のみ

## (5) IEC国際会議出席者

平成26年度中に開催されたIEC/TC, SC, PC国際会議に出席したものは、次表のとおりである。  
(出張者氏名・所属先は削除しています)

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	2	WG	32	フランクフルト	ドイツ	2014/6/12	2014/6/13
TC	2	WG	32	フランクフルト	ドイツ	2014/6/12	2014/6/13
TC	2	WG	32	フランクフルト	ドイツ	2014/6/12	2014/6/13
TC	2	WG	32	フランクフルト	ドイツ	2014/6/12	2014/6/13
TC	2	MT	10	フランクフルト	ドイツ	2014/6/16	2014/6/18
TC	2	MT	10	フランクフルト	ドイツ	2014/6/16	2014/6/18
TC	2	MT	10	フランクフルト	ドイツ	2014/6/16	2014/6/18
TC	2	MT	10	フランクフルト	ドイツ	2014/6/16	2014/6/18
TC	2	MT	10	フランクフルト	ドイツ	2014/6/16	2014/6/18
TC	2	MT	10	フランクフルト	ドイツ	2014/6/16	2014/6/18
TC	2	WG	28	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/14	2014/9/14
TC	2	WG	28	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/14	2014/9/14
TC	2	WG	28	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/14	2014/9/14
TC	2	WG	28	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/14	2014/9/14
TC	2	WG	12	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/17	2014/9/18
TC	2	WG	12	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/17	2014/9/18
TC	2	WG	12	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/17	2014/9/18
TC	2	WG	12	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/17	2014/9/18
TC	2	WG	12	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/17	2014/9/18
TC	2	WG	12	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/17	2014/9/18
TC	2	WG	12	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/17	2014/9/18
TC	2	WG	31	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/19	2014/9/19
TC	2	WG	31	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/19	2014/9/19
TC	2	WG	31	ヘルシンキ	フィンランド	2014/9/19	2014/9/19
TC	2	MT	6	フランクフルト	ドイツ	2014/9/22	2014/9/22
TC	2	MT	9	グラーツ	オーストリア	2014/10/20	2014/10/22
TC	2	MT	9	グラーツ	オーストリア	2014/10/20	2014/10/22
TC	2	MT	9	グラーツ	オーストリア	2014/10/20	2014/10/22
TC	2	MT	9	グラーツ	オーストリア	2014/10/20	2014/10/22
TC	2	MT	9	グラーツ	オーストリア	2014/10/20	2014/10/22
TC	2	MT	9	グラーツ	オーストリア	2014/10/20	2014/10/22
TC	2	MT	9	グラーツ	オーストリア	2014/10/20	2014/10/22
TC	2	WG	32	グラーツ	オーストリア	2014/10/23	2014/10/24
TC	2	WG	32	グラーツ	オーストリア	2014/10/23	2014/10/24
TC	2	WG	32	グラーツ	オーストリア	2014/10/23	2014/10/24
TC	2	WG	28	ブルッフザール	ドイツ	2015/1/27	2015/1/29
TC	2	WG	28	ブルッフザール	ドイツ	2015/1/27	2015/1/29
TC	2	WG	28	ブルッフザール	ドイツ	2015/1/27	2015/1/29
TC	2	WG	31	ブルッフザール	ドイツ	2015/1/27	2015/1/29
TC	2	WG	31	ブルッフザール	ドイツ	2015/1/27	2015/1/29
TC	2	WG	31	ブルッフザール	ドイツ	2015/1/27	2015/1/29
TC	4	Plenary		トロンハム	ノルウェー	2014/6/16	2014/6/17
TC	4	WG	14	トロンハム	ノルウェー	2014/6/15	2014/6/16
TC	4	WG	30	トロンハム	ノルウェー	2014/6/15	2014/6/16
TC	4	WG	30	トロンハム	ノルウェー	2014/6/15	2014/6/16
TC	4	WG	14	ラーベンズブルク	ドイツ	2014/10/22	2014/10/23
TC	4	WG	30	デンバー	アメリカ	2014/10/20	2014/10/26
TC	4	WG	30	デンバー	アメリカ	2014/10/20	2014/10/26
TC	8	WG	7	西安	中国	2014/6/27	2014/6/28
SC	8A			北京	中国	2014/9/15	2014/9/17
SC	8A			北京	中国	2014/9/15	2014/9/17
TC	8	WG	1	東京	日本	2014/11/8	

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	8	WG	1	東京	日本	2014/11/8	
TC	8	WG	2	東京	日本	2014/11/8	
TC	8	WG	2	東京	日本	2014/11/8	
TC	8	WG	2	東京	日本	2014/11/8	
TC	8	MT	1	東京	日本	2014/11/9	
TC	8	WG	7	東京	日本	2014/11/10	
TC	8	WG	7	東京	日本	2014/11/10	
TC	8	WG	6	東京	日本	2014/11/10	
TC	8	WG	6	東京	日本	2014/11/10	
TC	8	WG	6	東京	日本	2014/11/10	
TC	8	PT	62749	東京	日本	2014/11/10	
TC	8	PT	62786	東京	日本	2014/11/11	
TC	8	AG		東京	日本	2014/11/12	
TC	8	AG		東京	日本	2014/11/12	
TC	8	AG		東京	日本	2014/11/12	
TC	8	AG		東京	日本	2014/11/12	
TC	8	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	8	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	8	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	8	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	8	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	8	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	8	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	8	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	8	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	10	MT	26	トリノ	イタリア	2015/7/15	2015/7/15
TC	11	Plenary		上海	中国	2014/12/8	2014/12/12
TC	11	Plenary		上海	中国	2014/12/8	2014/12/12
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	Plenary		東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	14	MT	60076-7	パリ	フランス	2014/8/26	2014/8/27
TC	14	MT	60076-15	ジュネーブ	スイス	2014/7/28	
TC	14	MT	60076-15	ジュネーブ	スイス	2014/7/28	
TC	14	MT	60076-15	ジュネーブ	スイス	2014/7/28	
TC	14	PT	60076-20	イスタンブル	トルコ	2014/7/1	2014/7/2
TC	14	PT	60076-20	ミラノ	イタリア	2014/9/10	
TC	14	PT	60076-20	ブリュッセル	ベルギー	2014/12/4	
TC	14	PT	60076-57-1202	ワシントンDC	米国	2014/10/21	
TC	14	PT	60076-57-1202	東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	14	PT	60076-57-1202	東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	14	PT	60076-57-1202	東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	14	PT	60076-57-1202	東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	14	MT	60076-57-129	ワシントンDC	米国	2014/10/23	2014/10/24
TC	14	MT	60076-57-129	ニュルンベルグ	ドイツ	2015/2/3	2015/2/5
TC	14	MT	60214	モントリオール	カナダ	2014/7/8	2014/7/9
TC	14	MT	60214	モントリオール	カナダ	2014/7/8	2014/7/9

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	14	MT	60214	モントリオール	カナダ	2014/7/8	2014/7/9
TC	14	MT	60214	ワシントンDC	米国	2014/10/23	2014/10/24
TC	14	MT	60214	ワシントンDC	米国	2014/10/23	2014/10/24
TC	14	MT	60214	ワシントンDC	米国	2014/10/23	2014/10/24
TC	14	MT	60214	ロンドン	イギリス	2015/2/3	2014/2/4
TC	14	MT	60214	ロンドン	イギリス	2015/2/3	2014/2/4
TC	14	MT	60214	ロンドン	イギリス	2015/2/3	2014/2/4
SC	17A	MT	28	ストックホルム	スウェーデン	2014/7/2	2014/7/3
SC	17A	MT	36	デリー	インド	2014/4/8	2014/4/9
SC	17A	MT	36	デリー	インド	2014/4/8	2014/4/9
SC	17A	MT	36	モントリオール	カナダ	2014/8/20	2014/8/21
SC	17A	MT	36	ミラノ	イタリア	2014/12/16	2014/12/17
SC	17A	MT	36	ルドヴィガ	スウェーデン	2015/3/25	2015/3/26
SC	17A	MT	57	リヨン	フランス	2014/10/15	2014/10/16
SC	17A	MT	34	プラハ	チェコ	2015/3/3	2015/3/4
SC	17A	MT	49	チューリッヒ	スイス	2014/4/23	2014/4/24
SC	17A	MT	49	リヨン	フランス	2014/5/12	2014/5/13
SC	17A	MT	49	フランクフルト	ドイツ	2014/11/3	2014/11/4
SC	17A	MT	49	グルノーブル	フランス	2014/12/10	2014/12/11
SC	17A	MT	49	ビルバオ	スペイン	2015/2/25	2015/2/27
SC	17A	Plenary		東京	日本	2014/11/11	2014/11/12
SC	17A	Plenary		東京	日本	2014/11/11	2014/11/12
SC	17A	Plenary		東京	日本	2014/11/11	2014/11/12
SC	17A	MT	34	ブリュッセル	ベルギー	2014/9/17	2014/9/18
SC	17A	MT	34	アッシュビル	アメリカ	2015/1/13	2015/1/15
SC	17C	Plenary		東京	日本	2014/11/11	2014年11月14日
SC	17C	Plenary		東京	日本	2014/11/11	2014年11月14日
TC	22	MT	9	セナボー	デンマーク	2014/6/24	2014/6/26
SC	22E	MT	7	エルランゲン	ドイツ	2014/6/12	2014/6/13
SC	22E	MT	7	エルランゲン	ドイツ	2014/6/12	2014/6/13
SC	22E	MT	7	東京	日本	2014/11/6	2014/11/7
SC	22E	MT	7	東京	日本	2014/11/6	2014/11/7
SC	22E	MT	7	東京	日本	2014/11/6	2014/11/7
SC	22F	Plenary		東京	日本	2014/11/12	2014/11/14
SC	22F	Plenary		東京	日本	2014/11/12	2014/11/14
SC	22F	Plenary		東京	日本	2014/11/12	2014/11/14
SC	22F	Plenary		東京	日本	2014/11/12	2014/11/14
SC	22F	Plenary		東京	日本	2014/11/12	2014/11/14
SC	22F	MT	21	東京	日本	2014/11/10	
SC	22F	WG	30	東京	日本	2014/11/11	
SC	22F	WG	30	キスタ	スウェーデン	2014/5/14	2014/5/15
SC	22G	MT	7	セナボー	デンマーク	2014/4/1	2014/4/3
SC	22G	MT	7	セナボー	デンマーク	2014/4/1	2014/4/3
SC	22G	MT	7	セナボー	デンマーク	2014/4/1	2014/4/3
SC	22G	AHG	17	シカゴ	アメリカ	2014/4/24	2014/4/25
SC	22G	AHG	17	シカゴ	アメリカ	2014/4/24	2014/4/25
SC	22G	AHG	17	シカゴ	アメリカ	2014/4/24	2014/4/25
SC	22G	MT	9	セナボー	デンマーク	2014/6/2	2014/6/6
SC	22G	MT	12	ピッツバーグ	アメリカ	2014/6/30	2014/7/3
SC	22G	MT	12	ピッツバーグ	アメリカ	2014/6/30	2014/7/3
SC	22G	MT	11	ピッツバーグ	アメリカ	2014/7/7	2014/7/11
SC	22G	MT	11	ピッツバーグ	アメリカ	2014/7/7	2014/7/11
SC	22G	MT	16	ニュルンベルグ	ドイツ	2014/7/8	2014/7/9
SC	22G	AHG	17	ミラノ	イタリア	2014/9/23	2014/9/25
SC	22G	AHG	17	ミラノ	イタリア	2014/9/23	2014/9/25

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
SC	22G	AHG	17	ミラノ	イタリア	2014/9/23	2014/9/25
SC	22G	MT	7	ローマ	イタリア	2014/11/4	2014/11/6
SC	22G	MT	7	ローマ	イタリア	2014/11/4	2014/11/6
SC	22G	MT	12	パリ	フランス	2014/11/10	2014/11/14
SC	22G	MT	12	パリ	フランス	2014/11/10	2014/11/14
SC	22G	MT	11	パリ	フランス	2014/11/17	2014/11/21
SC	22G	MT	11	パリ	フランス	2014/11/17	2014/11/21
SC	22G	WG	18	ブルッフザール	ドイツ	2015/1/27	2015/1/29
SC	22G	WG	18	ブルッフザール	ドイツ	2015/1/27	2015/1/29
SC	22G	WG	18	ブルッフザール	ドイツ	2015/1/27	2015/1/29
SC	22G	MT	11	タンパ	アメリカ	2015/3/9	2015/3/13
SC	22G	MT	11	タンパ	アメリカ	2015/3/9	2015/3/13
SC	22H	MT	62040-2	ロスリン	アメリカ	2014/6/9	2014/6/11
SC	22H	WG	6	ロスリン	アメリカ	2014/6/11	2014/6/13
SC	22H	WG	6	ロスリン	アメリカ	2014/6/11	2014/6/13
SC	22H	WG	6	ロスリン	アメリカ	2014/6/11	2014/6/13
SC	22H	WG	6	東京	日本	2014/12/9	2014/12/11
SC	22H	WG	6	東京	日本	2014/12/9	2014/12/11
SC	22H	WG	6	東京	日本	2014/12/9	2014/12/11
SC	22H	WG	6	東京	日本	2014/12/9	2014/12/11
SC	22H	MT	62040-2	マイアミ	アメリカ	2015/1/28	2015/1/30
SC	22H	WG	6	ラスリン	アメリカ	2014/6/11	2014/6/13
SC	22H	WG	6	ラスリン	アメリカ	2014/6/12	2014/6/14
SC	22H	WG	6	ラスリン	アメリカ	2014/6/13	2014/6/15
SC	22H	WG	6	東京	日本	2014/12/9	2014/12/11
SC	22H	WG	6	東京	日本	2014/12/9	2014/12/11
SC	22H	WG	6	東京	日本	2014/12/9	2014/12/11
SC	22H	WG	6	東京	日本	2014/12/9	2014/12/11
TC	28	MT	6	東京	日本	2014/11/12	
TC	28	MT	6	東京	日本	2014/11/12	
TC	28	MT	6	東京	日本	2014/11/12	
TC	28	MT	6	東京	日本	2014/11/12	
TC	28	MT	6	東京	日本	2014/11/12	
TC	28	MT	6	東京	日本	2014/11/12	
TC	28	MT	6	東京	日本	2014/11/12	
TC	28	MT	6	東京	日本	2014/11/12	
TC	28	MT	6	東京	日本	2014/11/12	
TC	28	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	28	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	28	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	28	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	28	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	28	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	28	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	28	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	28	Plenary		東京	日本	2014/11/13	
TC	36	WG	11	プラハ	チェコ	2015/3/13	
TC	37	MT	4	フランクフルト	ドイツ	2014/6/10	2014/6/11AM
TC	37	MT	10	フランクフルト	ドイツ	2014/6/11	2014/6/12
TC	37	MT	10	フランクフルト	ドイツ	2014/6/11	2014/6/12
TC	37			フランクフルト	ドイツ	2014/6/13	
TC	37			フランクフルト	ドイツ	2014/6/13	
TC	37	MT	4	ナイアガラ	カナダ	2014/10/27	2014/10/28AM
TC	37	MT	4	ナイアガラ	カナダ	2014/10/27	2014/10/28AM
TC	37	MT	10	ナイアガラ	カナダ	2014/10/28	2014/10/29

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	37	MT	10	ナイアガラ	カナダ	2014/10/28	2014/10/29
TC	38	WG	37	パリ	フランス	2014/9/1	2014/9/3
TC	38	WG	37	東京	日本	2014/11/6	2014/11/7
TC	38	WG	37	東京	日本	2014/11/6	2014/11/7
TC	38	WG	37	東京	日本	2014/11/6	2014/11/7
TC	38	WG	37	東京	日本	2014/11/6	2014/11/7
TC	38	WG	37	東京	日本	2014/11/6	2014/11/7
TC	38	WG	37	東京	日本	2014/11/6	2014/11/7
TC	38	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	38	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	38	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	38	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	38	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	38	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	38	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	38	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	38	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/9
TC	42	MT	7	東京	日本	2014/11/11	2014/11/11
TC	42	MT	7	東京	日本	2014/11/11	2014/11/11
TC	42	MT	16	東京	日本	2014/11/11	2014/11/11
TC	42	MT	16	東京	日本	2014/11/11	2014/11/11
TC	42	MT	16	東京	日本	2014/11/11	2014/11/11
TC	42	MT	16	東京	日本	2014/11/11	2014/11/11
TC	42	WG	19	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	42	WG	19	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	42	WG	19	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	42	WG	19	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	42	WG	19	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	42	WG	19	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	42	WG	21	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	42	WG	21	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	42	WG	21	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	42	WG	20	東京	日本	2014/11/13	2014/11/13
TC	42	WG	20	東京	日本	2014/11/13	2014/11/13
TC	42	WG	20	東京	日本	2014/11/13	2014/11/13
TC	42	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	42	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	42	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	42	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	42	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	42	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	42	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	42	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	42	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	43	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	57	WG	20	ジュネーブ	スイス	2014/5/27	2014/5/28
TC	57	WG	10	ケベックシティ	カナダ	2014/6/2	2014/6/5
TC	57	WG	10	ケベックシティ	カナダ	2014/6/2	2014/6/5
TC	57	WG	10	ケベックシティ	カナダ	2014/6/2	2014/6/5
TC	57	WG	17	ケベックシティ	カナダ	2014/6/2	2014/6/5
TC	57	WG	17	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/26
TC	57	WG	17	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/26
TC	57	WG	21	シンガポール	シンガポール	2014/10/29	2014/10/31
TC	57	WG	21	シンガポール	シンガポール	2014/10/29	2014/10/31
TC	57	WG	21	シンガポール	シンガポール	2014/10/29	2014/10/31
TC	57	WG	21	シンガポール	シンガポール	2014/10/29	2014/10/31
TC	57	WG	21	シンガポール	シンガポール	2014/10/29	2014/10/31



会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	66	WG	2	東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	66	WG	2	東京	日本	2014/11/10	2014/11/11
TC	66	WG	9	東京	日本	2014/11/08	2014/11/09
TC	66	WG	2	ノースブルック	アメリカ	2014/06/04	2014/06/04
TC	66	WG	2	ノースブルック	アメリカ	2014/06/04	2014/06/04
TC	66	WG	1	ノースブルック	アメリカ	2014/06/02	2014/06/03
TC	66	WG	1	ノースブルック	アメリカ	2014/06/02	2014/06/03
TC	66	WG	1	ノースブルック	アメリカ	2014/06/02	2014/06/03
TC	66	JWG	13	ノースブルック	アメリカ	2014/06/09	2014/06/10
TC	66	JWG	13	ノースブルック	アメリカ	2014/06/09	2014/06/10
TC	66	WG	8	ノースブルック	アメリカ	2014/06/04	2014/06/05
TC	66	WG	9	ノースブルック	アメリカ	2014/06/05	2014/06/06
TC	68	WG	1	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/5	
TC	68	WG	1	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/5	
TC	68	WG	1	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/5	
TC	68	WG	1	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/5	
TC	68	WG	1	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/5	
TC	68	WG	1	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/5	
TC	68	WG	1	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/5	
TC	68	WG	1	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/5	
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	2014/11/5
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	2014/11/5
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	2014/11/5
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	2014/11/5
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	2014/11/5
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	2014/11/5
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	2014/11/5
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	2014/11/5
TC	68	WG	5	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	
TC	68	WG	5	デュッセルドルフ	ドイツ	2014/11/4	
TC	77	WG	13	東京	日本	2014/5/7	2014/5/9
TC	77	WG	13	マウルブルク	ドイツ	2014/12/3	2014/12/5
SC	77A	WG	1	セナボー	デンマーク	2014/6/23	2014/6/27
SC	77A	WG	1	セナボー	デンマーク	2014/6/23	2014/6/27
SC	77A	WG	1/TF	デルフト	オランダ	2015/2/2	2015/2/6
SC	77A	WG	2	ケーペンハーースト	イギリス	2014/10/27	2014/10/28
SC	77A	WG	2	デルフト	オランダ	2015/2/9	2015/2/10
SC	77A	WG	8	ウィーン	オーストリア	2014/5/25	2014/5/26
SC	77A	WG	8	パリ	フランス	2014/9/1	2014/9/3
SC	77A	WG	8	パリ	フランス	2014/9/1	2014/9/3
SC	77A	WG	8	フランクフルト	ドイツ	2014/12/9	2014/12/10
SC	77B	WG	10	ジョグジャカルタ	インドネシア	2014/5/19	2014/5/23
SC	77B	WG	10	ジョグジャカルタ	インドネシア	2014/5/19	2014/5/23
SC	77B	WG	10	イズミル	トルコ	2014/10/27	2014/10/31
SC	77B	WG	10	イズミル	トルコ	2014/10/27	2014/10/31
SC	77B	MT	12	アチレアーレ	イタリア	2014/9/15	2014/9/19
SC	77B	MT	12	アチレアーレ	イタリア	2014/9/15	2014/9/19
SC	77B	MT	12	イクスタパ	メキシコ	2015/1/26	2015/1/30
SC	77B	MT	12	イクスタパ	メキシコ	2015/1/26	2015/1/30
TC	95	Plenary		クリアウオーター	アメリカ	2014/12/5	
TC	106	MT	1	東京	日本	2014/5/19	2014/5/23
TC	106	MT	1	東京	日本	2014/5/19	2014/5/23
TC	106	MT	1	東京	日本	2014/5/19	2014/5/23
TC	106	MT	1	東京	日本	2014/5/19	2014/5/23
TC	106	MT	3	ケープタウン	南アフリカ	2014/6/13	2014/6/15
TC	106	MT	3	ケープタウン	南アフリカ	2014/6/13	2014/6/15
TC	106	PT	62704	フランクフルト	ドイツ	2014/10/17	2014/10/17

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	106	MT	1	フランクフルト	ドイツ	2014/10/20	2014/10/21
TC	106	MT	1	フランクフルト	ドイツ	2014/10/20	2014/10/21
TC	106	MT	3	フランクフルト	ドイツ	2014/10/22	2014/10/23
TC	106	MT	3	フランクフルト	ドイツ	2014/10/22	2014/10/23
TC	106	MT	3	フランクフルト	ドイツ	2014/10/22	2014/10/23
TC	106	Plenary		フランクフルト	ドイツ	2014/10/24	2014/10/24
TC	106	MT	1	サンフランシスコ	アメリカ	2015/2/3	2015/2/5
TC	106	MT	1	サンフランシスコ	アメリカ	2015/2/3	2015/2/5
TC	109	MT	1,2,3	コペンハーゲン	デンマーク	2014/9/23	2014/9/24
TC	109	MT	1,2,3	コペンハーゲン	デンマーク	2014/9/23	2014/9/24
TC	109	Plenary		コペンハーゲン	デンマーク	2014/9/25	
TC	109	Plenary		コペンハーゲン	デンマーク	2014/9/25	
TC	112	Plenary		東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	112	WG	1	東京	日本	2014/11/13	2014/11/13
TC	112	WG	2	東京	日本	2014/11/11	2014/11/11
TC	112	WG	3	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	112	WG	4	東京	日本	2014/11/14	2014/11/14
TC	112	WG	6	東京	日本	2014/11/12	2014/11/12
TC	112	WG	7	東京	日本	2014/11/11	2014/11/11
TC	112	WG	8	東京	日本	2014/11/11	2014/11/11
TC	114	WG	15	ジュネーブ	スイス	2014/4/3	2014/4/4
TC	114	PT	62600-102	バンクーバー	カナダ	2014/4/21	2014/4/22
TC	114	Plenary		バンクーバー	カナダ	2014/4/24	2014/4/25
TC	114	Plenary		バンクーバー	カナダ	2014/4/24	2014/4/25
TC	114	PT	62600-2	ハンブルク	ドイツ	2014/6/15	2014/6/17
TC	114	PT	62600-102	ハリファックス	カナダ	2014/11/7	2014/11/8
TC	115	Plenary		デルフト	オランダ	2014/10/16	2014/10/17
TC	115	WG	5	デルフト	オランダ	2014/10/14	2014/10/15
TC	115	WG	5	スタフォード	イギリス	2014/05/28	2014/05/29
TC	115	WG	5	スタフォード	イギリス	2014/05/28	2014/05/29
PC	118	WG	1	シンガポール	シンガポール	2014/10/29	
PC	118	WG	2	シンガポール	シンガポール	2014/10/30	
PC	118	Joint Meeting		シンガポール	シンガポール	2014/10/31	
PC	118	WG	1	済州	韓国	2015/3/9	
PC	118	WG	2	済州	韓国	2015/3/10	
PC	118	Plenary		済州	韓国	2015/3/11	
TC	120	AHG	1	ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/20
TC	120	WG	2	ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/20
TC	120	WG	4, 5	ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	Plenary		ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	Plenary		ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	Plenary		ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	Plenary		ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	Plenary		ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	Plenary		ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	Plenary		ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	Plenary		ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	WG	4, 5	ミラノ	イタリア	2014/5/19	2014/5/22
TC	120	WG	2 ~ 5	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/25
TC	120	WG	1	パリ	フランス	2014/9/24	2014/9/26
TC	120	WG	2, 3	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/26
TC	120	WG	2, 3	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/25
TC	120	WG	2,3	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/25
TC	120	WG	2,3	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/25
TC	120	WG	2,3	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/25

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	120	WG	5	パリ	フランス	2014/9/23	2014/9/25
TC	120	WG	5	パリ	フランス	2014/9/23	2014/9/25
TC	120	WG	5	パリ	フランス	2014/9/23	2014/9/25
TC	120	WG	3, 4, 5	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/25
TC	120	WG	2	パリ	フランス	2014/9/22	2014/9/23
TC	120	AHG	1	アトランタ	アメリカ	2014/9/22	2014/9/23
TC	120	AHG	1	アトランタ	アメリカ	2014/9/22	2014/9/23
TC	120	AHG	1	アトランタ	アメリカ	2014/9/22	2014/9/23
TC	120	officer's Meeting		フランクフルト	ドイツ	2014/10/21	2014/10/21
TC	120	officer's Meeting		フランクフルト	ドイツ	2014/10/21	2014/10/21
TC	120	officer's Meeting		フランクフルト	ドイツ	2014/10/21	2014/10/21
TC	120	WG	4	東京	日本	2014/11/6	2014/11/6
TC	120	WG	4	東京	日本	2014/11/6	2014/11/6
TC	120	WG	5	東京	日本	2014/11/6	2014/11/6
TC	120	WG	5	東京	日本	2014/11/6	2014/11/6
TC	120	WG	2,3	東京	日本	2014/11/5	2014/11/5
TC	120	WG	2,3	東京	日本	2014/11/5	2014/11/5
TC	120	WG	2,3	東京	日本	2014/11/5	2014/11/5
TC	120	WG	2,3	東京	日本	2014/11/5	2014/11/5
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/4	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/4	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/4	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/6	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/6	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/5	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/5	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/8	2014/11/8
TC	120	Plenary		東京	日本	2014/11/5	2014/11/8
TC	120	WG	3	シカゴ	アメリカ	2015/2/10	2015/2/13
TC	120	AHG	1	シカゴ	アメリカ	2015/2/11	2015/2/13
TC	120	AHG	1	シカゴ	アメリカ	2015/2/11	2015/2/13
TC	120	AHG	1	シカゴ	アメリカ	2015/2/11	2015/2/13
TC	120	WG	3	シカゴ	アメリカ	2015/2/9	2015/2/13
TC	120	WG	2	シカゴ	アメリカ	2015/2/9	2015/2/12
TC	120	AHG	1	シカゴ	アメリカ	2015/2/9	2015/2/12
TC	120	WG	2	シカゴ	アメリカ	2015/2/11	2015/2/13
TC	120	WG	2	シカゴ	アメリカ	2015/2/11	2015/2/13
TC	120	WG	3	シカゴ	アメリカ	2015/2/11	2015/2/13
TC	120	WG	2,3	シカゴ	アメリカ	2015/2/11	2015/2/13
TC	120	WG	4, 5	濟州島	韓国	2015/3/4	2015/3/6
TC	120	WG	4, 5	濟州島	韓国	2015/3/4	2015/3/6
TC	120	WG	4, 5	濟州島	韓国	2015/3/4	2015/3/6
TC	120	WG	4, 5	濟州島	韓国	2015/3/4	2015/3/6
TC	120	WG	4, 5	濟州島	韓国	2015/3/4	2015/3/6
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
TC	122	Plenary		東京	日本	2014/11/15	
ACTAD				東京	日本	2014/11/16	2014/11/17
ACTAD				東京	日本	2014/11/16	2014/11/17
ACTADアジア				太田	韓国	2014/5/22	2014/5/23
ACTADアジア				バンコク	タイ	2015/1/27	2015/1/28
ACEE				モントリオール	カナダ	2014/9/30	2014/10/1
CAB		IECRE		デンバー	アメリカ	2014/9/15	2014/9/19
CAB		IECRE		デンバー	アメリカ	2014/9/15	2014/9/19
CAB		IECRE		ジュネーブ	スイス	2014/4/2	2014/4/3
CAB		IECRE		ジュネーブ	スイス	2014/4/2	2014/4/3
CAB		WG	15	ジュネーブ	スイス	2014/4/3	2014/4/4

## 6. JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰

「JEC のあり方について－活性化方策に関する提言－」に対する具体的な施策としての「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」に基づき、具体的な広報活動を継続

- ・ IEC 国際会議出席旅費支援の実施
- ・ IEC 国際会議日本開催支援の実施
- ・ 電気規格調査会表彰規程に基づき、電気規格調査会功績賞の表彰を実施

### (1) IEC 国際活動支援の継続推進

[国際会議出席旅費支援] (2 件)

- ・ IEC/TC112 : 支援額 154 千円
- ・ IEC/TC112 : 支援額 135 千円

[国際会議日本開催支援] (1 会議)

- ・ IEC/TC106/MT1 : 支援額 134 千円

### (2) 電気規格調査会表彰規程に基づき、電気規格調査会功績賞、功労賞の表彰の実施

#### ①功績賞

半導体電力変換装置標準特別委員会

能動連系変換装置（系統に接続された自励変換装置）とその応用製品（無効電力補償装置やアクティブフィルタなど）に関する規格を JEC-2441-2012 として制定。電力変換装置に関する関連の規格 JEC-2440, JEC-2410 の改正作業も含め、電力変換装置の利用拡大に貢献。

IEC TC68 国内委員会

1979 年以降、IEC TC68 の全ての国際会議に代表団を派遣し、電磁鋼板及び永久磁石分野において、日本の技術や仕様を盛り込んだ IEC 規格の制定・改訂を行うとともに、関連団体に協力して、関連 JIS を IEC 規格に整合させる制定・改訂に貢献。

#### ②功労賞

本年度は功労賞の該当はなかった。

### 【参 考 : 外部表彰】

#### (1) 工業標準化事業表彰

該当者なし

#### (2) IEC1906 賞(国際議長および国際幹事の推薦により表彰)

正畑康郎氏 IEC/TC57 (電力システム管理及び関連する情報交換)

豊田 充氏 IEC/SC17A (高圧開閉装置及び制御装置)

ヘデリッヒ ゲオルク氏 IEC/SC77B (高周波現象)

#### (3) IEC 活動推進会議 (APC) 議長賞

徳永雅亮氏 IEC/TC68 (磁性合金及び磁性鋼) 国内委員会

## 7. 国内外の標準化機関 (JISC, 日本規格協会ほか) との協力および連携

### (1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用

JISC, 日本規格協会ほかによる「国際標準化活動アクションプラン」に基づく, IEC 審議団体への各種支援制度を活用して, 円滑な国際標準化活動に寄与

①国際業務支援制度の活用

支援額：490 千円（国際議長 TC77, 国際幹事 TC122）

②平成 25 年度国際幹事等国際会議派遣事業の活用

支援額：2,821 千円（11 名）

③政府戦略分野に係る国際標準化活動などに関する受託契約の締結

支援額：20,529 千円（63 名）

- ・平成 26 年度「政府戦略分野に係る国際標準化活動」（業務内容：電気エネルギー貯蔵システムに関する国際標準化）
- ・平成 26 年度「省エネルギー等国際標準開発」（業務内容：UHV（超高電圧）AC（交流）送電システムに関する国際標準化）
- ・平成 26 年度「省エネルギー等国際標準開発」（業務内容：双方向系統連系電力変換装置に関する国際標準化）

④IEC 国際会議日本開催支援 (APC) 制度の活用（8 会議）

IEC/TC77/WG13	： 支援額	10 千円
IEC/TC106/MT1	： 支援額	40 千円
IEC/TC14	： 支援額	44 千円
IEC/TC22/SC22F	： 支援額	19 千円
IEC/TC38	： 支援額	43 千円
IEC/TC57	： 支援額	105 千円
IEC/TC66	： 支援額	37 千円
IEC/TC112	： 支援額	42 千円

(2) 他団体の標準化活動への参画

- ①日本電気技術規格委員会（同 運営会議, 技術会議）
- ②低圧電気設備技術基準国際化作業会
- ③IEC61936-1 の改正に係る調査検討会
- ④電気用品調査委員会
- ④IEC 活動推進会議 (APC)（SMB 対応委員会, ACSEC 分科会ほか）
- ⑤スマートコミュニティ・アライアンス（JSCA）国際標準化 WG  
蓄電池 SWG（蓄電池システム I/F 標準化作業チーム）, 送配電網管理 SWG
- ⑧ISO TC268/SC1（スマートコミュニティインフラ）国内委員会

以 上



平成 26 年度電気規格調査会の委員会一覧表

[A階層] 規格委員総会/規格役員会 (会長:松村 基史, 副会長:大木 義路, 塩原 亮一) 政策委員会 (委員長:勝山 実) 表彰委員会 (委員長:大木 義路) IEC 国際活動支援審査委員会 (委員長:塩原 亮一)		
部 会 [B階層] (部会長)	標準化委員会 [C階層] D階層委員会 *1	委 員 長
1. 電気一般 (三木 一郎)	(1) 電気専門用語	小野 靖
2. 計測制御通信 安全 (伊藤 和雄)	(1) 電力量計 [兼 IEC/TC13 (国)] (2) 計器用変成器 [兼 IEC/TC38 (国)] (3) 電力用通信 [兼 IEC/TC57 (国)] (4) 計測安全 [兼 IEC/TC66 (国)] (5) 電磁計測 [兼 IEC/TC85 (国)] (6) 保護リレー装置 [兼 IEC/TC95 (国)] (7) スマートグリッドユーザインタフェース [兼 IEC/PC118 (国)]	橋本 昭憲 佐藤 賢 伊藤 和雄 小山 博史 金子 晋久 前田 隆文 合田 忠弘
3. 電気機器 (塩原 亮一)	(1) 回転機 [兼 IEC/TC2 (国)] 1) 圧延用交流可変速電動機 (特) 2) 同期機 (特) 3) 直流機 (特) 4) 誘導機 (特) (2) 電力用変圧器 [兼 IEC/TC14 (国)] 1) 変圧器 (特) (3) 開閉装置 [兼 IEC/TC17 (国)] 1) IEC/SC17A (国) 2) IEC/SC17C (国) 3) 交流遮断器 (特) 4) 開閉装置共通規格 (特) 5) ガス絶縁開閉装置 (GIS) (特) (4) 産業用電気加熱 [兼 IEC/TC27 (国)] (5) ヒューズ [兼 IEC/TC32 (国)] 1) IEC/SC32A (国) (6) 電力用コンデンサ [兼 IEC/TC33 (国)] (7) 避雷器 [兼 IEC/TC37 (国)]	澤 孝一郎 森田 登 長野 進 小野寺 隆 雨森 史郎 白坂 行康 白坂 行康 松村 年郎 豊田 充 村瀬 洋 池田 久利 小林 隆幸 鈴木 克巳 河本 康太郎 合田 豊 合田 豊 村岡 隆 石崎 義弘
4. パワーエレクト ロニクス (林 洋一)	(1) パワーエレクトロニクス [兼 IEC/TC22 (国)] 1) 分散形電源用電力変換装置 (特) (2) 安定化電源 [兼 IEC/SC22E (国)] (3) 送配電用パワーエレクトロニクス [兼 IEC/SC22F (国)] (4) 可変速駆動システム [兼 IEC/SC22G (国)] (5) 無停電電源システム [兼 IEC/SC22H (国)]	林 洋一 林 洋一 廣瀬 圭一 田辺 茂 赤木 泰文 森 治義

5. 原動機 (和田 俊朗)	(1) 水車 [兼 IEC/TC4 (国)] (部会が兼ねる) 1) 小規模水車 (特) (2) 海洋エネルギー変換器 [兼 IEC/TC114 (国)]	和田 俊朗 稲垣 守人 和田 俊朗
6. 送配電 (小林 功)	(1) UHV国際 [兼 IEC/TC122 (国)] (2) 標準電圧 [兼 IEC/TC8, SC8A (国)] (3) 架空送電線路 [兼 IEC/TC11 (国)] 1) 送電用鉄塔設計 (特) (4) 絶縁協調 [兼 IEC/TC28 (国)] 1) IEC/TC109 (国) (5) がいし [兼 IEC/TC36, SC36A (国)] (6) 高電圧試験方法 [兼 IEC/TC42 (国)] 1) 高電圧試験 (特) (7) 短絡電流 [兼 IEC/TC73 (国)] (8) 活線作業用工具・設備 [兼 IEC/TC78 (国)] (9) 高電圧直流送電システム [兼 IEC/TC115 (国)]	日高 邦彦 横山 明彦 坂本 雄吉 太田 浩 日高 邦彦 日高 邦彦 高須 和彦 池田 久利 西村 誠介 小林 昭夫 土田 鋼太郎 境 武久
7. 電気材料 (大木 義路)	(1) 電気材料 (部会が兼ねる) 1) IEC/TC10 (国) (2) IEC/TC15 (国) (3) IEC/TC68 (国) (4) IEC/TC112 (国)	大木 義路 宮城 克徳 山野 芳昭 藪本 政男 本間 宏也
8. 電線・ケーブル (片貝 昭史)	(1) 電線・ケーブル (部会が兼ねる) 1) 特別高圧 (11kV~500kV) 架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法 (特)	片貝 昭史 海老沼 康光
9. 電磁環境 (八島 政史)	(1) 電磁両立性 [兼 IEC/TC77 (国)] 1) IEC/SC77A (国) 2) IEC/SC77B (国) 3) IEC/SC77C (国) (2) 人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法 [兼 IEC/TC106 (国)] 1) 低周波委員会 2) 高周波委員会	渋谷 昇 岡田 有功 平田 真幸 小野 亮 多氣 昌生 山崎 健一 渡辺 聡一
10.	IEC/TC120 (国)	竹中 章二
JIS 原案作成委員会	・ JIS 原案作成委員会 (半導体電力変換システムに対する安全要求事項) ・ JIS 原案作成委員会 (JIS C2110-1, C2142) ・ JIS 原案作成委員会 (JIS C61000-4-8 電磁両立性)	林 洋一 渡邊 英紀 雪平 謙二

備考※1 (特) : 標準特別委員会, (国) : 国内委員会

注] ( ) 番号は標準化委員会, ) 番号はD階層委員会を示す。

平成 26 年度 電気規格調査会 の 委員会数

(1) 階層別の委員会数

		委員会数	実数
A 階層	規格委員総会, 規格役員会, 政策委員会, 表彰委員会, IEC 国際活動支援審査委員会	5	5
B 階層	部会	9	9
C 階層	標準化委員会	35 (内 3 委員会は部会が兼ねる)	32
D 階層	標準特別委員会	13	13
	IEC/TC 国内委員会	33 (内 27 委員会は標準化委員会が兼ねる)	6
	IEC/SC 国内委員会	12 (内 8 委員会は標準化委員会が兼ねる)	4
	IEC/PC 国内委員会	1 (標準化委員会が兼ねる)	0
	JIS 原案作成委員会	4	4
合計			73

(2) 部会別の委員会数

	部会	標準化委員会	D 階層委員会					実質委員会数 (含部会)
			標準特別委員会	IEC/TC 国内委員会	IEC/SC 国内委員会	IEC/PC 国内委員会	JIS 原案作成委員会	
1.電気一般	1	1	0	0	0	0	0	2
2.計測制御 通信安全	1	7	0	6(-6)	0	1(-1)	0	8
3.電気機器	1	7	8	7(-7)	3(-2)	0	0	17
4.パワーエレクトロニクス	1	5	1	1(-1)	4(-4)	0	1	8
5.原動機	1	2(-1)	1	2(-2)	0	0	0	3
6.送配電	1	9	2	10(-9)	2(-2)	0	0	13
7.電気材料	1	1(-1)	0	4	0	0	1	6
8.電線・ケーブル	1	1(-1)	1	0	0	0	0	2
9.電磁環境	1	2	0	2(-2)	3	0	2	8
TC120	0	0	0	1	0	0		1
合計	9	35(-3)	13	33(-27)	12(-8)	1(-1)	4	68

備考：( )内の一の数は、他の委員会が兼ねる数を示す。



[付録 3]

電気専門用語集, JEC 規格・制定/改正状況

(担当 標準化委員会, 規格番号順)

[平成 26 年 3 月 31 日現在]

A. 電気専門用語集

1. 電気一般 部会

① 電気専門用語 標準化委員会

No. 1	増幅発電機	1962 年 4 月	制定
No. 2	電気加熱	1990 年 6 月	改正
No. 3	半導体・集積回路	1969 年 12 月	改正
No. 4	非線形磁気応用機器	1991 年 4 月	改正
No. 5	給電	1992 年 12 月	改正
No. 6	放射線	1978 年 12 月	改正
No. 7	電気鉄道	1990 年 9 月	改正
No. 8	電気接点	1968 年 6 月	制定
No. 9	パワーエレクトロニクス	2000 年 2 月	改正
No.10	ヒューズ	2004 年 3 月	改正
No.11	制御用計算機ソフトウェア	1994 年 9 月	改正
No.12	がいしおよびブッシング	1975 年 11 月	制定
No.13	照明	1977 年 5 月	制定
No.14	電気計測	1979 年 11 月	制定
No.15	電力用開閉装置	1982 年 10 月	制定
No.16	絶縁材料	1983 年 4 月	制定
No.17	絶縁協調・高電圧試験	1986 年 1 月	制定
No.18	電力用通信	1986 年 1 月	制定
No.19	エネルギー変換	1988 年 7 月	制定
No.20	電磁気	1988 年 7 月	制定
No.21	送電線路	1988 年 7 月	制定
No.22	回転機	1990 年 3 月	制定
No.23	保護リレー装置	2015 年 5 月	改正
No.24	磁性材料	1999 年 3 月	制定
No.25	放電	2004 年 1 月	制定

B. JEC 規格

1. 電気一般 部会

① JEC 内規 規格票の様式: 2012

2. 計測制御通信安全 部会

① 計器用変成器 標準化委員会

JEC-1201-2007 計器用変成器 (保護継電器用)

② 電力用通信 標準化委員会

JEC-144-1980	電力用無線通信アンテナ支持物設計標準
JEC-185-1976	電力線搬送用結合フィルタ
JEC-5901-1998	電力線搬送電話端局装置
JEC-5913-1987	電力線搬送用ライントラップ(ブロッキングコイル)
JEC-5914-2006	電力線搬送用結合コンデンサ
JEC-5917-1992	電力通信用電源装置(その 1) 定電圧浮動充電装置
JEC-5918-1987	電力通信用電源装置(その 2) インバータ
JEC-5919-1990	電力通信用電源装置(その 3) 静止形交流無停電電源システム

	JEC-5920:2015	電力線搬送用保安装置	
③	保護リレー装置 標準化委員会		
	JEC-174D-1979	電力用補助継電器 (2513に移行予定)	
	JEC-174E-1980	電力用時限継電器 (2514に移行予定)	
	JEC-2500-2010	電力用保護継電器	
	JEC-2501-2010	保護継電器の電磁両立性試験	
	JEC-2502-2010	デジタル演算形保護継電器の A/D 変換部	
	JEC-2510-1989	過電流継電器	
	JEC-2511-1995	電圧継電器	
	JEC-2512-2002	地絡方向継電器	
	JEC-2514-XXXX	デジタル形電力用限時継電器	* 制定予定
	JEC-2515-2005	電力機器保護用比率差動継電器	
	JEC-2516-2000	デジタル形距離継電器	
	JEC-2517-2008	送電線保護用比率差動継電器	
	JEC-2518:2015	デジタル形過電流継電器	
	JEC-2519-XXXX	デジタル形周波数継電器	* 制定中
	JEC-25X	製品安全要求	* 制定予定
	JEC-25X	デジタル形保護継電器共通：ネットワーク I/F	* 制定予定
	JEC-25XX	デジタル形電圧リレー	* 制定予定
3.	電気機器 部会		
①	回転機 標準化委員会		
	JEC-2100-2008	回転電気機械一般	* 部分改正中 (追補発行)
	JEC-2120-2000	直流機	* 改正中
	JEC-2130-2000	同期機	* 改正中
	{JEC-2130-2000 追補 1 : 2009-05}		
	JEC-2131-2006	ガスタービン駆動同期発電機	
	JEC-2137-2000	誘導機	* 改正中
	{JEC-2137-2000 追補 1 : 2009-05}		
	JEC-2140	圧延用交流可変速電動機	* 制定中
	JEC-TR-21001-2005	永久磁石同期機の特性格算定法	
	JEC-TR-21003-2008	圧延用交流可変速電動機	
②	電力用変圧器 標準化委員会		
	JEC-0301-1999	静止誘導器インパルス耐電圧試験	
	JEC-2200-2014	変圧器	
	JEC-2200-1995	POWER TRANSFORMERS	* 改正中
	JEC-2201-2007	特殊変圧器	
	JEC-2210-2003	リアクトル	
	JEC-2220-2007	負荷時タップ切替装置	
③	開閉装置 標準化委員会		
	JEC-160-1978	気中しゃ断器	
	JEC-2300-2010	交流遮断器	
	JEC-2310:2014	交流断路器	
	JEC-2350-2005	ガス絶縁開閉装置	* 改正中
	JEC-2390-2013	開閉装置一般要求事項	
④	ヒューズ 標準化委員会		
	JEC-2330-1986	電力ヒューズ	* 改正中
⑤	避雷器 標準化委員会		
	JEC-203-1978	避雷器	
	JEC-217-1984	酸化亜鉛形避雷器	
	JEC-2371-2003	がいし形避雷器	* 改正中
	JEC-2372-1995	ガス絶縁タンク形避雷器	* 改正中

JEC-2373-1998	ガス絶縁タンク形避雷器 (3.3~154kV 系統用) [JEC-2371,2372,2373 の制定中 (統合)]	* 改正中
JEC-2374 : 2015	避雷器	* 制定中
JEC-TR-23002-2008	ポリマー形避雷器	* 改正中

#### 4. パワーエレクトロニクス 部会

- ① パワーエレクトロニクス 標準化委員会
- |                                |                     |                |
|--------------------------------|---------------------|----------------|
| JEC-2401-2002                  | ターンオフサイリスタ          |                |
| JEC-2402-2002                  | 整流ダイオード             |                |
| JEC-2403-1996                  | 逆阻止三端子サイリスタ         |                |
| JEC-2404-1999                  | バイポーラパワートランジスタ      |                |
| JEC-2405-2000                  | 絶縁ゲートバイポーラトランジスタ    | * 改正中          |
| {JEC-2405-2000 追補 1 : 2006-01} |                     |                |
| JEC-2406-2004                  | MOS 形電界効果パワートランジスタ  |                |
| JEC-2407-2007                  | 絶縁形パワー半導体モジュール      | * 部分改正中 (追補発行) |
| JEC-2410-2010                  | 半導体電力変換装置           |                |
| JEC-2420-2002                  | サイリスタ交流電力調整装置       |                |
| JEC-2440-2013                  | 自励半導体電力変換装置         |                |
| JEC-2441-2012                  | 自励変換装置の能動連系         |                |
| JEC-2470-2005                  | 分散形電源系統連系用電力変換装置    | * 改正予定         |
| {JEC-2470-2005 追補 1 : 2007-01} |                     |                |
| JEC-TR-24005-2011              | パワー半導体モジュール規格への追加事項 |                |
- ② 可変速駆動システム 標準化委員会
- |               |                |  |
|---------------|----------------|--|
| JEC-2451-2002 | 直流可変速駆動システム    |  |
| JEC-2452-2002 | 低圧交流可変速駆動システム  |  |
| JEC-2453-2008 | 高電圧交流可変速駆動システム |  |
- ③ 無停電電源システム 標準化委員会
- |                                |           |       |
|--------------------------------|-----------|-------|
| JEC-2433-2003                  | 無停電電源システム | * 改正中 |
| {JEC-2433-2003 追補 1 : 2005-01} |           |       |

#### 5. 原動機 部会

- ① 水車 標準化委員会
- |                   |                   |  |
|-------------------|-------------------|--|
| JEC-4001-2006     | 水車およびポンプ水車        |  |
| JEC-4002-1992     | 水車およびポンプ水車の効率試験方法 |  |
| JEC-4003-2001     | 水車およびポンプ水車の寸法検査標準 |  |
| JEC-TR-40008-2015 | 小規模水車             |  |

#### 6. 送配電 部会

- ① 標準電圧 標準化委員会
- |               |      |  |
|---------------|------|--|
| JEC-0222-2009 | 標準電圧 |  |
|---------------|------|--|
- ② 架空送電線路 標準化委員会
- |                   |            |       |
|-------------------|------------|-------|
| JEC- 127-1979     | 送電用支持物設計標準 | * 改正中 |
| JEC- 207-1979     | 架空送電線用架線金具 |       |
| JEC-TR-00007-2015 | 送電用鉄塔設計標準  |       |
- ③ 絶縁協調 標準化委員会
- |               |              |  |
|---------------|--------------|--|
| JEC-0102-2010 | 試験電圧標準       |  |
| JEC-0103-2005 | 低圧制御回路試験電圧標準 |  |
- ④ がいし 標準化委員会
- |                                    |                   |        |
|------------------------------------|-------------------|--------|
| JEC-5203-2012<br>(旧 JEC- 211-1981) | エポキシ樹脂ブッシング (屋内用) |        |
| JEC-5201-2005                      | 懸垂がいしおよび耐塩用懸垂がいし  | * 改正予定 |
| JEC-5202-2007                      | ブッシング             |        |

⑤ 活線作業用工具・設備 標準化委員会  
JEC-TR-00006-2012 非接触形検電器

⑥ 高電圧試験方法 標準化委員会

JEC- 213-1982	インパルス電圧電流測定法	
JEC-0201-1988	交流電圧絶縁試験	
JEC-0202-1994	インパルス電圧・電流試験一般	
JEC-0221-2007	インパルス電圧・電流試験用測定器に対する要求事項	*改正中
JEC-0401-1990	部分放電測定	*改正中
JEC-XXXX	高電圧試験一般	*制定中
	[JEC-0201, JEC-0202, JEC-213 を統廃合する予定]	
JEC-XXXX	高電圧測定用システム	*制定中
	[JEC-0201, JEC-0202, JEC-213 を統廃合する予定]	
JEC-TR-XXXX	測定システムまたは測定の不確かさ算定方法の指針	*制定中
JEC-TR-XXXX	デジタルレコーダ形式試験・受入試験の実施指針	*制定中

7. 電気材料 部会

① 電気材料 標準化委員会

JEC-6147-2010	電気絶縁システムの耐熱クラスおよび熱的耐久性評価
JEC-6148-2002	電気絶縁材料の絶縁抵抗試験方法通則
JEC-6149-1995	固体絶縁材料の乾燥時における高電圧小電流耐アーク性試験方法通則
JEC-6150-2000	電気絶縁材料の誘電率および誘電正接試験方法通則
JEC-6151-2008	電気絶縁材料の熱的耐久性試験方法通則
JEC-6152-1996	電気絶縁材料の耐放射線性試験方法通則
JEC-TR-61004	パルス静電応力法による空間電荷分布測定の構成法

8. 電線・ケーブル 部会

① 電線・ケーブル 標準化委員会

JEC-3401-2006	OF ケーブルの高電圧試験法	
JEC-3402-2001	電力ケーブル用防食層	
JEC-3403-2001	電力ケーブル用プラスチックシース	
JEC-3404-2010	アルミ電線	
JEC-3405-2010	イ号アルミ合金電線	
JEC-3406-2010	耐熱アルミ合金電線	
JEC-3407-1995	600V ビニール絶縁電線の許容電流	
JEC-3408-1997	特別高圧(11~275kV)架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法	*改正中
JEC-3408-1997	HIGH VOLTAGE TESTS ON CROSS-LINKED POLYETHYLENE INSULATED CABLES AND THEIR ACCESSORIES FOR RATED VOLTAGES FROM 11kV UP TO 275kV	
JEC-3409-1999	高圧(6kV)架橋ポリエチレンケーブル用接続部の試験法	
JEC-3410-2003	アルミ系電線用圧縮形接続管	
JEC-3411-2008	20kV 級 (22kV,33kV) 架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の試験法	

《電気専門用語集の数》

現行： 25 （改正中： 0）， 制定中： 0

《JEC 規格の数》

部 会	標準化委員会	現行規格	改正中	制定中
1.計測制御通信安全	①計器用変成器	1	0	0
	②電力用通信	9	1	0
	③保護リレー装置	11	0	2
小 計		(21)	(1)	(2)
2.電気機器	①回転機	7	4	1
	②電力用変圧器	6	1	0
	③開閉装置	5	1	0
	④ヒューズ	1	1	0
	⑤避雷器	7	4	1
小 計		(26)	(11)	(2)
3.パワーエレクトロニクス	①パワーエレクトロニクス	13	2	0
	②可変速駆動システム	3	0	0
	③無停電電源システム	1	1	0
小 計		(17)	(3)	(0)
4.原動機	①水車	3	0	0
5.送配電	①標準電圧	1	0	0
	②架空送電線路	2	1	1
	③絶縁協調	2	0	0
	④がいし	3	0	0
	⑤活線作業用工具・設備	1	0	0
	⑥高電圧試験方法	5	2	4
小 計		(14)	(3)	(5)
6.電気材料	①電気材料	7	0	0
7.電線・ケーブル	①電線・ケーブル	12	1	0
8.電磁環境	①電磁両立性	0	0	0
合 計		100	19	9

備考：JEC-TRを含む。JEC内規は除く。



[付録 4]

平成 26 年度電気規格調査会 A階層委員会名簿

1. 規格役員会 [平成 26 年度]

[H27-3-31 現在]

			担 当
会 長	松村 基史	富士電機	電気材料部会長 表彰委員会委員長 電気機器部会長 IEC 国際活動支援審査委員会委員長 計測制御通信安全部会長 研究調査担当副会長 送配電部会副部会長  研究調査理事 電線・ケーブル部会長 政策委員会委員長 表彰委員会副委員長  送配電部会長 電気学会専務理事  パワーエレクトロニクス部会長  電気一般部会長 送配電部会副部会長 電磁環境部会長 電気材料部会副部会長  パワーエレクトロニクス部会副部会長 原動機部会長
副会長	大木 義路	早稲田大学	
〃	塩原 亮一	日立製作所	
理 事	伊藤 和雄	電源開発	
〃	井上 満夫	三菱電機	
〃	井村 肇	関西電力	
〃	岩本 佐利	日本電機工業会	
〃	大山 力	横浜国立大学	
〃	片貝 昭史	ジェイ・パワーシステムズ	
〃	勝山 実	東芝	
〃	金子 英治	琉球大学	
〃	小林 功	東京電力	
〃	酒井 祐之	電気学会	
〃	炭谷 憲作	明電舎	
〃	林 洋一	青山学院大学	
〃	藤井 治	日本ガイシ	
〃	三木 一郎	明治大学	
〃	八木 裕治郎	富士電機	
〃	八島 政史	電力中央研究所	
〃	山野 芳昭	千葉大学	
〃	山本 俊二	三菱電機	
〃	吉野 輝雄	東芝三菱電機産業システム	
〃	和田 俊朗	電源開発	

2. 政策委員会

[H27-3-31 現在]

			備 考
委員長	勝山 実	東芝	電気一般部会幹事 送配電部会幹事 電気機器部会幹事 電磁環境部会幹事 計測制御通信安全部会幹事 パワーエレクトロニクス部会幹事 原動機部会幹事 電線・ケーブル部会幹事 電気材料部会幹事
委員	白井 正司	三菱電機	
〃	太田 浩	東京電力	
〃	尾形 和俊	東芝	
〃	岡田 有功	電力中央研究所	
〃	金田 啓一	東芝	
〃	佐藤 芳信	富士電機	
〃	中澤 孝彦	電源開発	
〃	西川 哲	ジェイ・パワーシステムズ	
〃	平井 直志	早稲田大学	

(1) 1号委員[3名]

(敬称, 順不同)

井上 満夫	電気学会研究調査担当副会長 (三菱電機)
大山 力	電気学会研究調査理事 (横浜国立大学)
酒井 祐之	電気学会専務理事

(2) 2号委員[49名] [○印は規格役員会の理事]

会 長 松村 基史	富士電機	○伊藤 和雄	電源開発
副会長 大木 義路	早稲田大学	○和田 俊朗	電源開発
副会長 塩原 亮一	日立製作所	市村 泰規	日本原子力発電
奥村 浩士	元京都大学	留岡 正男	東京地下鉄
○金子 英治	琉球大学	山本 康裕	東日本旅客鉄道
斎藤 浩海	東北大学	石井 登	ビスキャス
塩野 光弘	日本大学	江川 健太郎	日本電設工業
田中 康寛	東京都市大学	小黒 龍一	上野精機
○林 洋一	青山学院大学	○片貝 昭史	ジェイ・パワーシステムズ
○三木 一郎	明治大学	○勝山 実	東芝
○山野 芳昭	千葉大学	鈴木 貞二	フジクラ
五十嵐 三智雄	国土交通省	○炭谷 憲作	明電舎
大和田野 芳郎	産業技術総合研究所	筒井 幸雄	安川電機
辻本 崇紀	経済産業省	○藤井 治	日本ガイシ
○八島 政史	電力中央研究所	堀越 和彦	日新電機
上野 昌裕	北海道電力	○八木 裕治郎	富士電機
小松原 宏	東北電力	○山本 俊二	三菱電機
水野 弘一	北陸電力	吉沢 一郎	新日鐵住金
○小林 功	東京電力	○吉野 輝雄	東芝三菱電機産業システム
仰木 一郎	中部電力	荒川 嘉孝	日本電気協会
○井村 肇	関西電力	○岩本 佐利	日本電機工業会
木村 鉄一	中国電力	加曾利 久夫	日本電気計器検定所
川原 央	四国電力	高坂 秀世	日本電線工業会
三苫 由紀彦	九州電力	島村 正彦	日本電気計測器工業会
		泥 正典	日本照明工業会

(3) 3号委員 (標準化委員会委員長) [33名]

〔( ) 内4名は部会長であり3号委員を兼務, <>内2名は標準化委員会委員長を兼務〕

小田 哲治	電気専門用語	森 治義	無停電電源システム
橋本 昭憲	電力量計	(和田 俊朗)	水車
佐藤 賢	計器用変成器	<和田 俊朗>	海洋エネルギー変換器
伊藤 和雄	電力用通信		
小山 博史	計測安全	日高 邦彦	UHV 国際
金子 晋久	電磁計測	横山 明彦	標準電圧
前田 隆文	保護リレー装置	坂本 雄吉	架空送電線路
合田 忠弘	スマートグリッドユーザインタフェース	<日高 邦彦>	絶縁協調
		高須 和彦	がいし
澤 孝一郎	回転機	池田 久利	高電圧試験方法
白坂 行康	電力用変圧器	小林 昭夫	短絡電流
松村 年郎	開閉装置	土田 鋼太郎	活線作業用工具・設備
河本 康太郎	産業用電気加熱	境 武久	高電圧直流送電システム
合田 豊	ヒューズ		
村岡 隆	電力用コンデンサ	(大木 義路)	電気材料
石崎 義弘	避雷器		
(林 洋一)	パワーエレクトロニクス	(片貝 昭史)	電線・ケーブル
廣瀬 圭一	安定化電源		
田辺 茂	送配電用パワーエレクトロニクス	渋谷 昇	電磁両立性
赤木 泰文	可変速駆動システム	多氣 昌生	人体ばく露に関する電界、 磁界及び電磁界の評価方法